

特集 「2015 年度人工知能学会全国大会（第 29 回）」

JSAI 2015 企業参加推進担当活動報告

田村 晃裕（情報通信研究機構），芦川 将之（株式会社東芝）

人工知能に関連する研究者が一堂に集う年次大会は、産学の研究者による交流を通して、研究活動の一層の活性化や、未来を担う人材の発掘・育成の面で重要な役割を担っている。こうした背景のもと、前回大会同様、今大会においても、企業参加推進担当を中心に、産業界からの参加者を促進する施策の一環として、当大会を支援いただく企業スポンサーの募集を行った。本年度のスポンサーは、プラチナ、ゴールド、シルバーの三分を設け、2015 年 1 月初旬～3 月末頃までスポンサーを募集した。お申込みいただいた企業数は、合計 17 のほり、スポンサー募集を開始した 2012 年度大会以来、最も多くの企業のご協力をいただくことができた。この場を借りて感謝申し上げる。スポンサーとなっていた企業一覧を表 1 に示す。

表 1 スポンサー企業一覧（順不同・敬称略）

区分	企業・団体名
プラチナ	株式会社 NTT データ数理システム（賛助会員）、株式会社 オプトホールディングデータサイエンスラボ（賛助会員）、株式会社 ネクスト、株式会社 プレインパッド、株式会社 MonotaRO、株式会社 UBIC（賛助会員）、システムインテリジェント株式会社（賛助会員）、パームス株式会社（賛助会員）
ゴールド	株式会社 アールティ、株式会社 朝日新聞社メディアアラボ（賛助会員）、株式会社 近代科学社、クックパッド株式会社、シナジーマーケティング株式会社（賛助会員）、シュプリンガー・ジャパン株式会社、日本ユニシス株式会社（賛助会員）
シルバー	株式会社 Gunosy、株式会社 とめ研究所

スポンサー企業には、区分に応じて、大会会場での企業展示、大会プログラムへの広告掲載、大会プログラムおよび大会ホームページへのロゴ掲載、大会セッション聴講特典を提供し、企業展示や広告掲載を各企業のアピールの場として活用していただいた。本年度の企業展示は、大会会場の公立はこだて未来大学の 3 階モールに展示ブースを設け、13 の企業に企業活動の紹介や最先端の研究成果のデモンストレーションを実施いただいた。展示は、人型ロボットの实演やビッグデータ分析ソリューション、部屋づくりシミュレーションシステム、知識創造活動支援システム、学術書籍の展示など、多岐にわたり、各展示ブースでは、展示各社と参加者との間

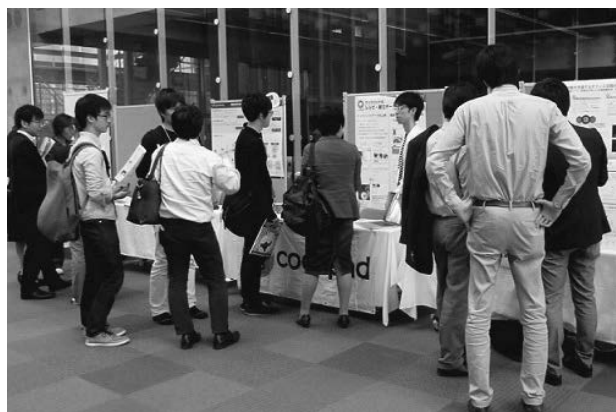


図 1 企業展示の様子

で活発多彩な交流が行われた。企業展示の様子を図 1 に示す。

前回大会同様、今大会も、パンフレットをより多く配布したい、とのスポンサー企業のご要望にお応えし、展示ブース以外に、受付横とエレベータ脇にパンフレット配布のためのスペースを設けた。パンフレット配布スペースを図 2 に示す。また、大会最終日も、ご希望の企業には展示やパンフレットを配布できるように展示ブースを開放し、より多くの大会参加者に参加企業へ興味をもっていただくよう配慮した。

企業参加推進担当として、今大会における産学の研究者交流の促進に微力ながらお手伝いさせていただいた。今後も引き続き、産学交流のさらなる促進を願っている。



図 2 パンフレット配布スペース